

施設NO.	11
-------	----

## 指定管理者の管理運営に関する評価シート

### 施設概要

施設名称	神岡中央公園(屋内多目的施設) ※嶽ドーム
指定管理者(団体名称)	特定非営利活動法人 大仙スポーツクラブ
指定期間	平成30年4月1日 から 令和4年3月31日 まで
本庁所管課	スポーツ振興課
支所所管課(公民館)	神岡中央公民館
評価対象期間	令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

### 1-1:利用者数について

年間利用者数 目標値(人)	令和3年度 利用者数 実績(人)	令和2年度 利用者数 実績(人)	対目標値 (人)	対前年 (人)
15,500	13,379	14,267	▲ 2,121 (86.3%)	▲ 888 (93.8%)

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度と同じかそれより高い目標値となるよう指導すること。

### ○利用者数の実績について(10点)

実績(対目標値)に基づく加点。(0~10点)

基準	0%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%	130%
点数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

得点
5

### ★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※利用者数の把握が困難など

評価に適さない。

### 1-2:目標を達成できた、或いは達成できなかった要因と今後の対応について

【要因】※上記の結果になった要因について記入してください。

- ・新型コロナウイルスの影響による活動自粛や拡大防止のための利用制限(特に8-9月、2-3月)、各種イベントの中止等が大きく影響している。
- ・新型コロナウイルスの影響等を考慮し、中間報告の際に目標値を変更している。(16,853人→15,500人)

【今後の対応】※指定管理者と協議した内容を記載してください。

- ・冬季は、ほぼ安定した利用者が確保されているが、利用が下がる夏場の利用拡大に向けたPRやサービス向上等により利用者の拡充やリピーターの確保に努める。

### 2-1:収入について

(円)

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
指定管理料	7,805,600	7,805,600	7,805,600	-	-
利用料金収入	750,000	813,600	737,350	63,600 (108.5%)	76,250 (110.3%)
その他収入	155,100	118,501	98,307	-36,599 (76.4%)	20,194 (120.5%)
合計	8,710,700	8,737,701	8,641,257	27,001	96,444

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度実績と同じかそれより高い目標値となるよう指導すること。

## 2-2: 利用料金収入について(5点)

実績(対目標値)に基づく加点。(0~5点)

基準	80%未満	80%以上100%未満	100%以上110%未満	110%以上130%未満	130%以上
点数	1	2	3	4	5

得点
3

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※利用料金制をとっていない施設や、全体の維持管理経費と比較し利用料金収入額が極端に少額である場合など  
 利用料金収入額が極端に少額となる目安=「10%」未満かつ「10万円」未満

評価に適さない。

## 2-3: その他収入について(5点)

実績(対目標値)に基づく加点。(0~5点)

基準	80%未満	80%以上100%未満	100%以上110%未満	110%以上130%未満	130%以上
点数	1	2	3	4	5

得点
1

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※その他収入ない施設や、全体の維持管理経費と比較しその他収入額が極端に少額である場合など。  
 その他収入額が極端に少額となる目安=「10%」未満かつ「10万円」未満

評価に適さない。

## 2-4: 利用料金収入・その他収入について

目標を達成できた、或いは達成できなかった要因と今後の対応について

【要因】※上記の結果になった要因について記入してください。

・冬期間スポ少や部活の活動自粛等により利用人数が減少したものの、空いた時間を一般利用者が利用したことにより収入が増加したことも一因である。

・新型コロナウイルスの影響等を考慮し、中間報告の際に目標値を変更している。(847,000円→750,000円)

【今後の対応】※指定管理者と協議した内容を記載してください。

・冬季は通常利用やスポーツ合宿等でほぼ安定した利用や収入が確保されているが、利用が下がる夏場の利用拡大に向けたPRやサービス向上等により利用者の拡充やリピーターの確保に努める。

## 3-1: 支出について(5点)

(円)

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
支出	8,807,700	10,267,902	9,942,501	1,460,202 (116.6%)	325,401 (103.3%)

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度実績と同じかそれより低い目標値となるよう指導すること。

実績(対目標値)に基づく加点。(0~5点)

基準	70%以下	70%超90%以下	90%超120%未満	120%超
点数	5	4	3	2

得点
3

※目標値より支出が増加しても、収入が目標値よりも多ければ、特殊事情による得点の補正の加点の対象となります。

4-1: 収支について

(円)

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
収入	8,710,700	8,737,701	8,641,257	27,001	96,444
支出	8,807,700	10,267,902	9,942,501	1,460,202	325,401
指定管理料	7,805,600	7,805,600	7,805,600	0	0
収支	▲ 7,902,600	▲ 9,335,801	▲ 9,106,844	▲ 1,433,201	▲ 228,957

4-2: 収支に対する意見及び今後の方向性

<p><b>【収支に対する意見】</b>                  ・スポーツ施設全体の事務局経費を兼ねており、委託を含む人件費や租税公課の支出が増加した。                  ・支出増の要因としては、燃料費の高騰による経費のかかり増し、加えて、利用者の声を受けて購入したブルーヒーター等の一時的な費用負担も一因となっている。</p> <p><b>【今後の方向性】</b>                  ・予算超過した項目を分析し、支出の削減を図りながら、より効率的な運営と収支の改善に努める。</p>
--

5-1: 申請書に書かれている提案や計画が行われているか(各項目2点の計24点)

- ① 提案がない、実施された提案は8割未満だった。(0点)
- ② 全ての提案は実施されなかったが、8割以上は実施された。(1点)
- ③ 提案は全て実施された。(2点)

No.	項目	実績	得点
1	施設の設置目的及び市が示した管理方針との整合性	③	2
2	平等利用を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
3	サービス向上を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
4	利用者増を図るための具体的手法及び期待される効果	②	1
5	施設の維持管理の内容、適格性、効率性及び実現の可能性	③	2
6	収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	③	2
7	安定的な運営が可能となる人的能力及び経理的基盤について	③	2
8	地域からの雇用に対する考え方	③	2
9	情報公開・個人情報保護に対する考え方	③	2
10	緊急時の対応について	③	2
11	自主管理評価について	③	2
12	その他	③	2
		合計	23

6-1: 利用者の声を施設の管理運営に反映させているか(3点)

- アンケート等を行わず、利用者の声を管理運営に反映していない。(0点)
  - アンケート等を行い情報収集に努め、利用者の声を管理運営に反映させた。(3点)
- ※アンケート以外に利用者の声を集めている場合はその方法を記入ください。  
( )

得点
3

- ★評価対象外とする場合は次の項目をチェック  
 ※公園等のアンケートを行うことができない施設。  
 評価に適さない。

6-2:アンケート等の利用者の声の回収率について(5点)

★回収していない、又はできなかった場合は次の項目をチェック。

アンケート等、利用者の声の収集を行っていない、または回収できなかった。(0点)

得点
5

★アンケートを回収しており、**目標値が300件の場合(利用者が3万人を超える)**は、次の項目をチェック。

実績に基づく加点

基準	90件未満	90件以上150件未満	150件以上240件未満	240件以上300件未満	300件以上
点数	1	2	3	4	5

★アンケートを回収しており、**目標値が1%の場合(利用者が3万人未満)**は、次の項目をチェック。

実績に基づく加点

基準	0.3%未満	0.3%以上0.5%未満	0.5%以上0.8%未満	0.8%以上1%未満	1%以上
点数	1	2	3	4	5

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※公園等のアンケートを行うことができない施設。

評価に適さない。

- ・利用者数が3万未満の施設は、アンケート等の回収の目標件数は利用者数の1%とします。
- ・利用者数が3万以上の施設は、アンケート等の回収の目標件数は300件とします。
- ※アンケート以外の利用者の声については、**顛末が記録されているものを評価対象とする。**

6-3アンケート等の集計結果

<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>件数</th> <th>基礎点</th> <th>評点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常に良い</td> <td>71</td> <td>10</td> <td>710</td> </tr> <tr> <td>良い</td> <td>49</td> <td>8</td> <td>392</td> </tr> <tr> <td>概ね良い</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>悪い</td> <td></td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>非常に悪い</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>137</td> <td></td> <td>1194</td> </tr> </tbody> </table>	評価	件数	基礎点	評点	非常に良い	71	10	710	良い	49	8	392	概ね良い	12	6	72	どちらともいえない	5	4	20	悪い		2	0	非常に悪い		0	0	合計	137		1194	<p>6-4利用者満足度</p> <p>評点合計÷件数</p> <p>※小数点以下は四捨五入</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">9</p>	<p>※利用者数 13,379 人</p> <table border="1"> <tr> <td>回収目標値</td> <td>1%以上</td> </tr> </table> <p>アンケート回収率</p> <p style="font-size: 1.5em; text-align: center;">1.02%</p>	回収目標値	1%以上
評価	件数	基礎点	評点																																	
非常に良い	71	10	710																																	
良い	49	8	392																																	
概ね良い	12	6	72																																	
どちらともいえない	5	4	20																																	
悪い		2	0																																	
非常に悪い		0	0																																	
合計	137		1194																																	
回収目標値	1%以上																																			

6-4:利用者満足度について(10点)

集計結果に基づく満足度(0~10点)

得点
9

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※アンケート等を行っていない、アンケート等の回収状況が必要数の半数に満たない。

評価に適さない。

6-5:アンケートや聞き取り等で、“利用者から提案された課題”への対応について(4点)

※通常業務であり対応して当然の課題については「評価対象外」を選択すること。

(1)課題対応に向けた取組の状況

取り組むことができなかった。(0点)

取り組みを行った。(1点)

(2)取組の結果

効果がなかった。(0点)

一定の効果が得られた。(目標未達成かつ効果あり)(1点)

期待どおりの効果が得られた。(目標達成)(2点)

期待以上の効果が得られた。(目標達成+それ以上の効果あり)(3点)

得点
対象外

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※評価対象とする課題がなかった。(通常業務の範囲内の課題しかない場合もここを選択)

評価に適さない。

6-6:アンケート等で”利用者から提案された課題”とその対応について

※6-5の問いで「評価対象外」にチェックした場合は記入不要。

【課題】

【改善結果】

7-1:中間報告で”市側が提案した課題”への対応について(4点)

※通常業務であり対応して当然の課題については「評価対象外」を選択すること。

(1)課題対応に向けた取組の状況

- 取り組むことができなかった(0点)
- 取り組みを行った。(1点)

(2)取組の結果

- 効果がなかった。(0点)
- 一定の効果が得られた。(目標未達成かつ効果あり)(1点)
- 期待どおりの効果が得られた。(目標達成)(2点)
- 期待以上の効果が得られた。(目標達成+それ以上の効果あり)(3点)

得点

対象外

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※評価対象とする課題がなかった。(通常業務の範囲内の課題しかない場合もここを選択)

- 評価に適さない。

7-2:中間報告で挙げられている課題とその改善について

※7-1の問いで、「課題がなかった」「中間報告対象外施設」にチェックした場合は記載不要。

※指定管理者の責任の部分のみ記載ください。(市で対応する部分は記載不要)

【課題】

【改善結果】

8-1:市や利用者から指摘された管理上の課題(管理業務の範囲内)への対応について(5点)

- 課題が無かった。(5点)
- 適切に課題を全て解決した。(4点)
- 課題を全て解決したが対応が遅かった。(3点)
- 課題の一部を解決できなかった。(2点)
- 取り組みは行ったが課題が全く解決できなかった。(1点)
- 課題解決に向けた取り組みを行わなかった。(0点)

得点

5

8-2:市や利用者から指摘された課題とその改善について

※7-7の問いで、「課題がなかった」にチェックした場合は記載不要。

※指定管理者の責任の部分のみ記載ください。(市で対応する部分は記載不要)

【課題】

【改善結果】

9:協定書に定められている提出書類(事業報告書等)について(5点)

- 定められた期日まで提出されなかった。(0点)
- 定められた期日まで提出されたが、書類等に不備、不足があった。(3点)
- 遅延なく全ての必要書類が提出され、書類等に不備、不足は無かった。(5点)

得点

5

**10: 区分経理について(5点)**

- 協定書に区分経理の記載があるが、区分経理が行われていない。(0点)  
 区分経理を行っている。(5点)

**★評価対象外とする場合は次の項目をチェック**

- ※協定書に区分経理の記載が無いため、区分経理を行っていない。(3点)  
 評価に適さない。

得点
5

**11: 評価年度に実施した効果的な取り組み(自主事業以外)とその効果について(5点)**

※箇条書きで記入願います。「なし」の場合は、「なし」と記入ください。

**【取組】**

- ・特に利用が多い冬季間に向け、利用団体に事前アンケートを実施するなど利用調整を図った。

**【効果】**

- ・各利用団体に配慮した利用確保がなされ、円滑な運営にも繋がっている。

得点
3

**12: 自主事業とその効果について(5点)**

※箇条書きで記入願います。「なし」の場合は、「なし」と記入ください。

**【自主事業】**

- ・キッズサッカー教室(新型コロナウイルス感染防止対策のため中止)や神岡地域室内サッカー大会を企画し実施した。

**【効果】**

- ・サッカーの普及や地域スポーツの振興に繋がっており、施設利用のPR効果も図られている。

得点
3

**★評価対象外とする場合は次の項目をチェック**

- ※市側が指定管理者の自主事業を制限する場合(3点)  
 評価に適さない。

**13: 今年度の指定管理者への意見等**

※箇条書きで記入願います。

**【指定管理者への指導方針】**

- ・施設利用者の安全確保と快適な利用環境整備を最優先に考えた管理運営の徹底。
- ・新型コロナウイルス感染対策については、市が示す基準を満たす対応の順守。
- ・迅速な利用者要望への対応等によるサービス向上。

**【指定管理者に対する意見等】**

- ・安全面や利用環境に配慮した管理運営が行われているので引き続き対応してもらいたい。
- ・新型コロナウイルス感染対策に万全を期すとともに、計画に沿った管理運営を行ってほしい。
- ・引き続き利用者の声を反映した迅速な対応をお願いしたい。

14: 特殊事情による得点の補正(+5点~-5点)

--

補正

◎総得点とランク

得点(調整前)			※配点に応じた調整	総得点(調整後)
(1)~(13)	(14)	総得点		100点
【a】	【b】	【c】(a+b)	【d】	【e】(c+d)
73	0	73	6	79

ランク
B

評価の理由

- ・スポーツ施設全体の事務局も兼ねている中で、また電気料や燃料費等が増加する中で、効率的に管理運営されている。
- ・利用者の声に的確に対応しながら、サービス向上やリピーター確保に繋げている。
- ・アンケート結果も良好であり、利用者層や種目も多岐に渡っている。

総得点	ランク	評 価
85点以上	A	優れていると認められる。
60点以上85点未満	B	適正であると認められる。
40点以上60点未満	C	努力が必要であると認められる。
40点未満	D	かなりの努力が必要である。